

APPLICATION PROCEDURES FOR OVERSEAS
STUDENT ADMISSION TO THE GRADUATE SCHOOL,
MASTER'S PROGRAM OF ENGINEERING 2016

2016年度

**大分大学大学院工学研究科
博士前期課程**

学 生 募 集 要 項

外国人留学生入試

APPLICATION PERIOD : FROM JUL. 27 (MON.) TO JUL. 31 (FRI), 2015
出願期間 : 2015年 7月27日 (月) ~ 7月31日 (金)
EXAMINATION DATES : AUG. 18 (TUE.) AND AUG. 19 (WED.), 2015
試験期日 : 2015年 8月18日 (火) ~ 8月19日 (水)
ANNOUNCEMENT OF RESULTS : AUG. 28 (FRI), 2015
合格者発表 : 2015年 8月28日 (金)

2015年5月

OITA UNIVERSITY



変化する、そして進化する。

大分大学

工学研究科博士前期課程の改組について

大分大学では平成28年4月に、下記のとおり大学院工学研究科の改組を予定しています。これらの計画は、文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果通知によって確定するものであり、コース名称等、変更の可能性がります。

1. 改組の趣旨・必要性

現在の科学技術は、グローバル化、高度化、複雑化が進み、さらにグリーン・ライフイノベーションなどの新技術の研究開発が急速に進展しています。また科学技術の振興は重要な国家戦略で、文部科学省が示す「科学技術基本計画」及び「理工系人材育成戦略」の中では、俯瞰力と独創力を備え、広く産学官にわたってグローバルに活躍できる人材の養成が求められています。これらの背景を踏まえ、本学の使命・責任を果たすためには、このような社会の要請に応じた質の高い分野横断的教育を実施する必要があります。これを実行するためには、現行の6専攻の縛りの中で連携するよりも、1つの専攻とし、その中で機動的に動くことができるようにしたほうが効率的・効果的であると考え、平成28年4月に向けて改組を計画しています。

2. 教育課程編成の考え方・特色

「理工系人材育成戦略」においては、産業界においてイノベーションの創出を促進させるためには、異分野融合型の研究開発が不可欠とされています。現行の工学研究科の教育課程は、各専攻の専門に特化しており、専門性には優れているものの、多様化する産業界のニーズに十分対応できていない一面がありました。そこで改組により1専攻にし、従来の専門分野の教育プログラムのみならず、分野横断的な教育プログラムを編成して、地域企業をはじめとする産業界に貢献できる人材を育成します。一方で、学生のキャリアパスを明確にするとともに、高い専門性を維持するため、専攻内に6つのコースを設け、入学時に選択した主分野に応じてコース分けを行います。各主分野の専門科目群以外に、分野横断型・融合応用研究教育プロジェクト科目群及び分野横断型基礎科目群を設けていて、多様化する産業界のニーズに柔軟に対応可能な教育課程編成になっています。

3. 改組計画

改組前（平成27年度）		改組後（平成28年度）	
工学研究科 （6専攻）	定員	工学研究科工学専攻 （1専攻6コース：定員135人）	
機械・エネルギーシステム工学専攻	27人	機械エネルギー工学コース	29人
電気電子工学専攻	27人	電気電子工学コース	29人
知能情報システム工学専攻	24人	知能情報システム工学コース	26人
応用化学専攻	21人	応用化学コース	22人
建設工学専攻	15人	福祉環境工学建築学コース	18人
福祉環境工学専攻	21人	福祉環境工学メカトロニクスコース	11人

※コース毎の人数はおおよその目安です。

目 次

○ 大分大学大学院工学研究科博士前期課程アドミッション・ポリシー	1
○ 大分大学大学院工学研究科博士前期課程ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）	2
○ 外国人留学生入試	
日本語	
1. 募集人員	3
2. 出願資格	3
3. 出願手続	3
4. 障がいのある者等の事前相談について	5
5. 選抜方法	5
6. 試験科目, 期日及び場所	6
7. 合格者発表	7
8. 入学手続	7
9. 注意事項	7
English	
1. Departments, Courses and the Number to be Admitted	8
2. Qualifications for Candidates	8
3. Application Procedures	8
4. Prior Arrangement with Physically Handicapped Candidates or Other Candidates with Disabilities	10
5. Screening	10
6. Examination Subjects, Date and Place	11
7. Announcement of Results	12
8. Entrance Procedures	12
9. Notes	13
○ 出願様式等	
入学志願書, 履歴書	
受験票, 試験会場案内図	
入学検定料振替払込受付証明書（大学提出用）等貼付欄	
払込取扱票	
合格通知用住所シール	
受験票返送用封筒	
出願用封筒	

大分大学大学院工学研究科博士前期課程アドミッション・ポリシー

基本理念

質の高い特色ある教育と研究を通じて、世界に通用する科学技術を創造し、もって地域に貢献するとともに、豊かな創造性、社会性及び人間性を備えた人材を育成することです。

教育・研究の目標

自らの課題を探求する高い学習意欲と柔軟な思考力を有し、国際基準を満たすゆぎない基礎学力と高度の専門知識を備えるとともに、豊かな人間性と高い倫理観を有する人材を養成することです。

求める学生像

工学研究科博士前期課程では、環境や社会に対する影響も予見しながら自然との共生や、真に人類に役立つ技術とは何かを自ら考え、先進的科学技術によって人類福祉に貢献する意欲をもち将来への可能性を秘めている人を求めています。

以上の観点と本学の求める学生像から、具体的には、次のような人を求めています。

1. 工学の分野に強い関心があり、深い専門知識と高度の技術を身につけることをめざしている人
2. 新しい課題を自ら見いだす着想力をもち、問題の解決に際しては計画的に調査や研究を行うことのできる強い意志をもっている人
3. 国際的な視野を有し、国際的に通用する能力や技術の獲得をめざしている人
4. 地球規模での課題に問題意識をもち、それらの課題と技術との融合について関心をもっている人

入学者選抜の基本方針

本研究科では、前述の「求める学生像」にふさわしい学生を選抜するため、一般入試のほか社会人入試及び外国人留学生入試を実施し、学生を選考します。

・一般入試（口述型・筆記型）

口述型では、学部での成績が極めて優秀である者か、あるいは、志望する専門分野に関する十分な基礎能力を持つ者として出身大学等により推薦された者に対して、専門基礎学力に関する口述試験による学力検査及び出願書類審査を総合して判定します。

筆記型では、入学者の選抜は、学力検査（筆記試験及び面接試験）及び出身大学等の成績証明書を総合して判定します。

・社会人入試

各種の研究機関、企業又は教育機関等で活躍している社会人の研修の継続あるいは自己再教育の場として本学大学院工学研究科博士前期課程を開放し、併せて、生涯教育に寄与することを目的としています。入学者の選抜は、書類審査及び面接の結果を総合して判定します。

・外国人留学生入試

入学者の選抜は、学力試験、面接試験及び書類等を総合して判定します。

大分大学大学院工学研究科博士前期課程ディプロマ・ポリシー (学位授与の方針)

大分大学大学院工学研究科博士前期課程では、研究科の教育・研究の目標に則り、以下のような資質と能力を修得し、かつ学位審査基準を満たした学生に修士（工学）を授与する。

1. 専門分野における高度な知識・技術を有し、科学技術の進展を見据えながら、自立した技術者として新たな知識・技術を継続的に修得することができる。
2. 専門分野の新たな課題を自ら探求・発見し、問題を俯瞰的かつ多面的に捉えて整理・分析しながら解決することができる。
3. 国際的な観点から科学技術に関する情報を収集・分析し、多様化する科学技術の発展に対応できる能力と技術を自ら学習・獲得することができる。
4. 地球規模で起きている課題を理解し、それらの問題と科学技術との融合に関して技術者の視点から考察し、人類の発展に主体的に寄与することができる。

外国人留学生入試募集要項

1. 募集人員

専攻	コース	募集人員
工学	機械エネルギー工学 電気電子工学 知能情報システム工学 応用化学 福祉環境工学建築学 福祉環境工学メカトロニクス	若干名

2. 出願資格

日本国籍を有しないで、次の要件を満たす者

- (1) 日本語が理解できる者
- (2) 次のいずれかに該当する者
 - (a) 外国において、学校教育における12年の課程を修了し、日本の大学を卒業した者及び2016年3月までに卒業見込みの者
 - (b) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2016年3月までに修了見込みの者
 - (c) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2016年3月までに修了見込みの者
 - (d) 外国において、学校教育における12年の課程を修了し、本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者
 - (e) 本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

注1. (d)については、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生やその他教育施設の修了者等であっても、個別の入学資格審査により本学大学院への入学資格を認めることができるものです。これにより出願する者は、2015年7月10日（金）までにあらかじめ学生支援部入試課に照会してください。

注2. (e)に該当する者については、出願前に入学資格の確認をする必要があるため、2015年7月10日（金）までに学生支援部入試課に照会してください。

3. 出願手続

- (1) 出願期間

2015年7月27日（月）～7月31日（金）（必着）


受付時間は、9時から17時までとします。

郵送の場合は、7月31日（金）必着とします。

注. 出願を希望する者は、あらかじめ志望するコースの希望する指導教員と研究内容について、ご相談の上、出願してください。

(2) 出願書類等

下記の提出書類を、日本語又は英語（注1）で作成してください。

書類名	備考
入学志願書 履歴書 受験票 合格通知用住所シール	本学所定の用紙
卒業(修了)証明書又は 卒業(修了)見込証明書	最終出身学校の学校長が作成したもの。
成績証明書	
返信用封筒 (受験票返送用)	本人の郵便番号・住所・氏名を明記し、362円分の切手を貼った本学所定の封筒1枚。（注2）
入学検定料振替 払込受付証明書等 (30,000円)（注3）	<p>以下のいずれかの方法により本学指定口座に振込んでください。手数料は本人負担です。</p> <p>A. 日本国内から検定料を払込む場合</p> <p>①金融機関（郵便局を含む）でお支払いの場合 本学所定の振込用紙を用い、必ず窓口でお支払いください。（ATM不可） お支払い後は「振替払込受付証明書（大学提出用）」を受験票の貼付欄に貼ってください。</p> <p>②コンビニエンスストア（一部）でお支払いの場合 下記のURLから申し込み、受付番号を入手後コンビニエンスストアでお支払いください。 お支払い後は「収納証明書（コンビニエンスストアによっては領収書）」を受験票の貼付欄に貼ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコンからの本学ホームページ (http://www.oita-u.ac.jp) メニュー → 入試情報 → 入学検定料のコンビニ収納 から申し込んでください。 ・携帯電話からの申し込みURL (https://www.oita-u.net/mobile/) ※フィルタリングサービスをご利用の携帯電話からはアクセスできないことがあります。 <p>※手数料は本人負担です。 ※納付した検定料は返還できません。</p>  <p>B. 日本国外から検定料を払込む場合</p> <p>①「CHG SENDER（払込人負担）」で送金</p> <p>②送金金額：『検定料30,000円』 + 『日本の銀行手数料1,500円』 + ※【現地銀行手数料】</p> <p>③【現地銀行手数料】は、現地振込銀行に確認してください。 現地で振込みをする銀行とは別に、現地の別の銀行の手数料がかかる場合があります。</p> <p>④下記の要領に従って外国送金してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 送金種類：電信送金（Telegraphic Transfer） 支払方法：通知払（Advise and Pay） 送金目的：検定料（Application Fee） 送金先 <ul style="list-style-type: none"> ・銀行名：大分銀行（THE OITA BANK, LTD.） Bank code No:0183 ・支店名：しきど支店（SHIKIDO BRANCH） Branch code No:069 ・口座番号：普通預金 5261880（A/C No. 5261880） ・受取人：国立大学法人大分大学学長 北野 正剛 (Oita University President Kitano Seigo) ・銀行住所：〒870-1121 大分市大字鴛野862-2 (862-2 Oshino Oaza Oita-shi 870-1121 JAPAN) ・スワフトコード：OITAJPT ・大分大学住所：700 Dannoharu Oita-shi 870-1192 JAPAN <p>※送金の際、送金人（Remitter）が出願者本人でない場合は、連絡事項（Message）に出願者本人の氏名を記入してください。</p> <p>⑤振込み後は、「外国送金依頼書」の写しを受験票下の貼付欄にはがれないように糊付けしてください。</p>
英語能力試験の 成績証明書（注4）	機械エネルギー工学コース、知能情報システム工学コース及び応用化学コース志願者は提出が必要です。電気電子工学コース志願者も提出することができますが、筆記試験で外国語を受験する場合は、必ずしも提出の必要はありません。

(注1) 英語文で作成した場合は、和訳を必ず添付してください。

(注2) 受信場所が外国の場合は、国際返信切手券3枚を同封してください。

(注3) 国費留学生（日本政府から奨学金を支給されている者）は、検定料を免除します。

(注4) 英語能力試験の成績証明書については、試験日の2年前から出願までの間に受験した下記のいずれかの英語能力試験の成績証明書（主催者等の証明印のあるもの）を提出してください。団体特別受験制度（カレッジTOEICもこれに含まれます）で受験した場合はScore Sheet（コピー不可）を提出してください。Score Sheetの原本は複写後、受験票に同封して返却します。なお、下記の5種類の英語能力試験科目の複数を受験した場合は、各自の判断で有利と思われるものを1つ選択して提出してください。

・ TOEIC(R) (Test of English for International Communications (公開テスト))

・ TOEIC(R)-IP (Test of English for International Communications-Institutional Program)

・ TOEFL(R)-CBT (Test of English as a Foreign Language-コンピュータテスト)

・ TOEFL(R)-PBT (Test of English as a Foreign Language-ペーパーテスト)

・ TOEFL(R)-iBT (Test of English as a Foreign Language-インターネットテスト)

なおTOEFLの得点は、以下の方法により換算します。

・ TOEFL-iBT, TOEFL-CBTの得点はETSのウェブサイトにある換算表によりTOEFL-PBTの得点に換算する。

(3) 出願方法

入学志願者は、必要書類等を一括し、所定の期間内に提出してください。郵送の場合は、本学所定の封筒を用い、書留速達にしてください。

(4) 提出先

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地

大分大学学生支援部入試課 (TEL 097-554-7016)

(5) 受験票の交付

提出書類を受理したときは、受験票を送付します。

4. 障がいのある者等の事前相談について

本学へ入学を志願する者のうち、障がいのある者等で、受験上及び修学上特別の配慮を必要とする場合は、2015年7月10日（金）までに、下記の事項を記載して（様式任意）、医師の診断書を添え本学学生支援部入試課に提出してください。

- ・ 障がいの種類・程度
- ・ 受験の際に特別な配慮を希望する事項
- ・ 修学の際に特別な配慮を希望する事項
- ・ 日常生活の状況及びその他参考となる事項

5. 選抜方法

入学者の選抜は、学力試験、面接試験及び書類等を総合して行います。

6. 試験科目、期日及び場所

各専攻・コースに必要な試験科目を受験しなかった場合は、不合格となります。

(1) 学力試験及び面接試験

試験科目 日時 コース	専 門 科 目		面 接	
	8月18日(火) 10時～	8月19日(水) 10時～		
機械エネルギー 工学	注1) 熱力学, 流体力学, 機械力学, 材料力学, 工業数学, 電気回路, 電磁気学, 電気機器の中から4科目選択		8月19日(水)の学力 検査終了後に行 います	
応 用 化 学	注1) 無機化学, 有機化学, 物理化学, 分析化学, 生物化学, 化学 工学, 高分子化学の中から4科目選択		8月19日(水)の学力 検査終了後に行 います	
試験科目 日時 コース	外 国 語	専 門 科 目		面 接
	8月18日(火) 10時～	8月18日(火) 13時～	8月19日(水) 10時～	
電気電子工学	注2) 日本語 英語	電磁気学 電気回路	電気電子数学 電子回路	8月19日(水)の学力 検査終了後に行 います
福祉環境工学 メカトロニクス	注3) 日本語 英語	注1) 機械工学, 電気工 学の中から1科目選択		8月19日(水) 15時～
試験科目 日時 コース	専 門 科 目		面 接	
	8月18日(火) 10時～	8月18日(火) 13時～		
知 能 情 報 システム工学	情報工学(計算機工学, アルゴリズム論, デジタル回路, 数理計画論, 多変量解析 の5分野の中から4分野を選択) ※科目名は情報工学です。 ※※解答する4分野を志願書に下記の要領 で記入してください。出願後の受験分 野の変更はできません。 記載例: ①情報工学(計算機工学) ... ④情報工学(アルゴリズム論)		情報数学 8月19日(水) 10時～	
試験科目 日時 コース	外 国 語	専 門 科 目		面 接
	8月18日(火) 10時～	8月18日(火) 14時～		
福祉環境工学 建 築 学	注3) 日本語 英語	注1) 建築構造学, 建築材料学, 建築環境学, 建築計画・都市計 画の中から1科目選択		8月19日(水) 9時～

注1) 関数計算機能を持つ電卓の持込みが可能です。ただし、機械エネルギー工学コースの「工業数学」は持込み物不可とします。また、プログラムが組める電卓は持込み不可です。

注2) 英語能力試験の成績証明書を提出する場合は、外国語の筆記試験は受験しなくても構いません。また、受験する場合は、外国語筆記試験の得点と英語能力試験から換算した得点の高い方を採用します。なお、2017年度以降は、電気電子工学コースの外国語の筆記試験は廃止される予定です。

注3) 外国語については、辞書(電子辞書を含む)の持込みが可能です。

(2) 試験会場

大分大学工学部

試験会場及び試験会場への道順は、受験票裏面の案内図を参照してください。

7. 合格者発表

2015年8月28日(金) 10時

大分大学教養教育棟前の中央掲示板に掲示するとともに、合格者には別途通知します。

また、本学ホームページ (<http://www.oita-u.ac.jp/>) にも合格者受験番号を掲載します。

なお、電話による合否の照会には応じません。

8. 入学手続

(1) 提出書類

合格者は、保証書を含む入学手続書類、入学料等を提出してください。(詳細は、合格通知書とともに送付する「入学案内」により準備してください。)

(2) 納付金

入学料 282,000円

授業料 535,800円 (前期分 267,900円 後期分 267,900円)

1. 授業料は前期と後期に分けての納付になります。ただし希望により前期分納付の際に後期分も合わせて1年分を納付することもできます。
2. 入学料及び授業料については、免除・徴収猶予・奨学融資の制度があり、申請手続きは入学料・授業料の納付前に行う必要があります。
詳細については学生・キャリア支援課奨学支援グループ (TEL 097-554-7386) までお問い合わせください。
3. 入学料、授業料は改定の可能性があります。在学中に授業料改定が行われた場合には、新授業料が適用されます。
4. 納付した入学料は返還できません。
5. 国費外国人留学生については、納付する必要はありません。
6. 入学料免除・徴収猶予を申請された方で、入学手続完了後に入学を辞退した場合は、直ちに入学料を納付しなければなりません。

9. 注意事項

- (1) 入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報については、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律及び国立大学法人大分大学個人情報保護ポリシーに基づき、入学選抜に係る業務・統計処理などの付随する業務以外には利用しません。ただし、入学料・授業料免除(猶予)及び奨学金を申請した者にあつては、選考資料として利用します。
- (2) 出願手続後の出願書類の記載変更は認めません。
- (3) 納付した検定料は、いかなる理由があっても還付しません。
- (4) 記載事項に虚偽の記入をした者は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- (5) 最初に受験する科目の試験開始時刻の15分前までに各試験室に入室してください。
- (6) 東日本大震災に関する特別措置(入学検定料等)につきましては、本学ホームページ「東日本大震災への対応に関する情報」でお知らせします。

1. Departments, Courses and the Number to be Admitted :

Departments	Courses	Number to be Admitted
Engineering	Mechanical and Energy Engineering Electrical and Electronic Engineering Computer Science and Intelligent Systems Applied Chemistry Architectural Mechatronics	a small number of candidates

2. Qualifications for Candidates :

Candidates must have non-Japanese nationality and meet the following requirements:

- (1) Adequate proficiency in Japanese.
- (2) One of (a), (b), (c), (d) and (e) below:
 - (a) Completion of 12 years of school education in countries other than Japan and graduation or expected graduation by the end of March, 2016 from a college or university in Japan.
 - (b) Candidates who have fulfilled the requirements of 16 years school curriculum of a foreign country by taking a correspondence course of that country in Japan, or who expect to have done so by the end of March, 2016.
 - (c) Completion of 16 years of school education or the equivalent in countries other than Japan, or expected completion by the end of March, 2016.
 - (d) Candidates must have completed 12 years of school education in countries other than Japan and must be at least 22 years of age. Furthermore, they must have reached academic standards equivalent to those of college or university graduates.
 - (e) Judgment by the Graduate School of Oita University to have equivalent academic standards to those of college or university graduates.

Notes:

1. As regards the item (d), the entrance prerequisites for the Graduate School of Oita University have been partially amended owing to the introduction of the new requirements for application : Graduate 22 or over from Japanese institutes for higher education-junior colleges, technical colleges, senshū gakkō (professional schools), kakushu gakkō (vocational schools) and so forth will be eligible to apply to graduate schools on condition that they meet the application requirements. For particulars, apply to the Entrance Examination Division, Oita University by Jul. 10 (Fri.), 2015.
2. As regards the item (e), inquiries must be made to the Entrance Examination Division, Oita University, about your qualification for being a candidate as soon as possible, at least by Jul. 10 (Fri.), 2015.

3. Application Procedures:

(1) Application Period

Application forms must be submitted to the Admissions Office during the following period:


from Jul. 27 (Mon.) to Jul. 31 (Fri.), 2015

from Mon. to Fri. 9 : 00 a.m. – 5 : 00 p.m.

To be received by Jul. 31 (Fri.) in case of mailing.

(2) Application Documents

The following documents written in either Japanese or English (See Note 1.) should be submitted:

<p>Application for Admission Personal History Examination Admission Card Address Seal for Notices of Acceptance</p>	<p>Fill in the prescribed forms.</p>
<p>Graduation Certificate Certified Academic Record</p>	<p>Official transcript from the college/university attended</p>
<p>Self-Addressed, Stamped Envelope (to be used to send a examination admission card)</p>	<p>Write down your name, address and postcode (zip code) clearly and stick 362 yen's worth of stamps on the prescribed envelope. See Note 2.</p>
<p>A Receipt of the Application Fee (30,000yen) See Note 3.</p>	<p>There are two ways of paying the application fee into the account designated by the university (Each candidate has to pay a fixed commission fee as well.):</p> <p>A. Payment within Japan</p> <p>(1) Paying at a financial institution (including the post office) Please always pay at the teller by using the university's prescribed deposit slip. (Do not use an ATM.) After making the payment, please attach the "Proof of Payment (for Submission to the University)" to the corresponding column on the examination admission card.</p> <p>(2) Paying at a convenience store (selected stores only) Request an acceptance code from the URL below and pay at a convenience store. After making the payment, please attach the "Proof of Payment (Convenience Store Receipt)" to the corresponding column on the examination admission card. - To request the code from a PC, visit the university website (URL: http://www.oita-u.ac.jp) Go to: Menu → Entrance examination information → Application fee convenience store payment - To request the code from a mobile phone, visit the URL https://www.oita-u.net/mobile/ * This website cannot be accessed by mobile phones that use a filtering service. * You are responsible for paying the handling charges. * Application fee paid cannot be refunded.</p>  <p>B. Payment from Overseas</p> <p>① All bank charges must be paid by the candidate. ② Amount to transfer: (¥30,000 application fee) + (¥1,500 Japanese bank handling charges) + ※ (local bank handling charges) ③ Please verify the local bank handling charges with your local transferring bank. Some local banks may charge separate handling charges. ④ Give the following information to your bank a kind of remittance : Telegraphic Transfer b method of payment : Advise and Pay c purpose of payment : Application Fee d receiver • bank name : THE OITA BANK, LTD. Bank code No. 0183 • branch name : SHIKIDO BRANCH Branch code No. 069 • account number : A/C No. 5261880 • account holder : Oita University President Kitano Seigo • bank address : 862-2 Oshino Oaza Oita-shi 870-1121 JAPAN • swift code : OITAJPT • university address : 700 Dannoharu Oita-shi 870-1192 JAPAN ※ If the remitter is not the candidate, write the name of the candidate in the message. ⑤ Stick the copy of the Remittance Application Form on the space allotted below the examination admission card.</p>
<p>Certificate of English Proficiency See Note 4.</p>	<p>Only applicable to the following courses: Course of Mechanical and Energy Engineering Course of Electrical and Electronic Engineering (If a candidate takes "Foreign Languages" written examination at Oita University, it is not required to submit the certificate.) Course of Computer Science and Intelligent Systems Course of Applied Chemistry</p>

Note 1. Documents written in English are accepted. However, Japanese translation must be attached to them.

Note 2. Candidates who will receive the return envelope abroad have to enclose three international coupons for return postage.

Note 3. Foreign students supported by a scholarship from the Japanese Government are exempt from the application fee.

Note 4. The Certificate can only be valid when officially stamped by the testing center. The test must have been taken within two years as of the date of application. The acceptable tests are: TOEIC(R), TOEIC(R)-IP, TOEFL(R)-CBT, TOEFL(R)-PBT, and TOEFL(R)-iBT. Send the best score, if taken more than one test. TOEFL-iBT and TOEFL-CBT scores will be converted to TOEFL-PBT according to the conversion table shown by ETS on the Web. The group test known as "College TOEIC" is also acceptable only if the original score sheet is sent in. (The submitted original sheet will be returned to the candidate together with the examination admission card.)

(3) Application

All the required documents are to be submitted within a given period of time.

When posting them, every candidate has to use the prescribed envelope and send it by registered special delivery.

(4) Admissions Office Address

Entrance Examination Division, Oita University

700 Dannoharu, Oita 870-1192, Japan (TEL +81-(0)97-554-7016)

(5) Delivery of examination admission card

On receipt of the required documents, the examination admission card and receipt will be mailed to the applicant.

4. Prior Arrangement with Physically Handicapped Candidates or Other Candidates with Disabilities:

Special consideration will, if possible, be given to the candidates with difficulties in sitting for the entrance examination and in attending lectures at the university. The persons in question ought to submit a medical certificate (in Japanese or English) * as regards the following (a), (b), (c) and (d) to the Entrance Examination Division, Oita University by Jul. 10 (Fri.), 2015 :

- (a) type of disability and handicap level;
- (b) special support needed to sit for the entrance examination;
- (c) special support needed to attend lectures at the university;
- (d) obstacles in daily life and other problems.

*The form is not fixed.

5. Screening:

The screening for admission will be made on the basis of the results of the examination, the interview, and the submitted documents.

6. Examination Subjects, Date and Place:

The candidates are expected to take all the required subjects. If failed, no acceptance will be granted.

(1) Examination and Interview

Exam Subjects Date&Time Courses	Major Subjects		Interview
	Aug. 18 (Tue.) 10 a. m. ~	Aug. 19 (Wed.) 10 a. m. ~	
Mechanical and Energy Engineering	Thermodynamics; Fluid Mechanics; Dynamics of Machinery; Strength of Materials; Engineering Mathematics; Electric Circuits; Electromagnetics; Electrical Machinery (Select four subjects from the above.) See Note 1.		Aug. 19 (Wed.) After the written Exam
Applied Chemistry	Inorganic Chemistry; Organic Chemistry; Physical Chemistry; Analytical Chemistry; Biochemistry; Chemical Engineering; Polymer Chemistry (Select four subjects from the above.) See Note 1.		Aug. 19 (Wed.) After the written Exam

Exam Subjects Date&Time Courses	Foreign Languages	Major Subjects		Interview
	Aug. 18 (Tue.) 10 a. m. ~	Aug. 18 (Tue.) 1 p. m. ~	Aug. 19 (Wed.) 10 a. m. ~	
Electrical and Electronic Engineering	Japanese and English See Note 2.	Electromagnetics; Electric Circuit	Mathematics for Electrical and Electronic Engineering; Electronic Circuits	Aug. 19 (Wed.) After the written Exam
Mechatronics	Japanese and English See Note 3.	Mechanical Engineering; Electrical Engineering; (Select one subject from the above.) See Note 1.	/	Aug. 19 (Wed.) 3 p. m. ~

Exam Subjects Date&Time Courses	Major Subjects		Interview
	Aug. 18 (Tue.) 10 a. m. ~	Aug. 18 (Tue.) 1 p. m. ~	
Computer Science and Intelligent Systems	Computer and Information Science (Select four out of the following five fields: Computer Architecture, Computer Algorithms, Digital Circuits, Mathematical Programming, Multivariate Analysis) ※: The subject name of the examination is Computer and Information Science. ※ ※: Applicants must specify four fields in the application form. The selected fields at the submission of the application form must not be altered. Write the subject name and field with parentheses: For example, ①Computer and Information Science (Computer Architecture), ... ④Computer and Information Science (Computer Algorithms).	Mathematics for Computer Science	Aug. 19 (Wed.) 10 a. m. ~

Exam Subjects Date&Time Courses	Foreign Languages	Major Subjects	Interview
	Aug. 18 (Tue.) 10 a.m. ~	Aug. 18 (Tue.) 2 p.m. ~	
Architectural	Japanese and English See Note 3.	Structural Engineering; Building Materials; Architectural Environmental Engineering; Architectural Planning & City Planning (Select one subject from the above.) See Note 1.	Aug. 19 (Wed.) 9 a.m. ~

Note 1. Candidates are allowed to use an electronic calculator which has simple function capabilities but does not have programming capabilities.

However, the use of an electronic calculator is only forbidden for the “Engineering Mathematics” in Mechanical and Energy Engineering course.

Note 2. If a candidate submits the certificate of English proficiency exam, he/she is not required to take the “Foreign Languages” written examination. If he/she takes the “Foreign Languages” written examination, the higher score will be picked up after conversion from the score of the English proficiency exam. Note that the “Foreign Languages” written examination will not be done for the 2017 entrance examination.

Note3. Candidates are allowed to use dictionaries (including electronic ones).

(2) Place of Examination

Faculty of Engineering, Oita University

(See the guide map on the back of examination admission card.)

7. Announcement of Results:

Date of Announcement: Aug. 28 (Fri.), 2015(10 a.m.)

The results of screening will be posted on the central notice board to the Liberal-Arts Education Building on the campus and will be mailed to each one of the candidates.

The results will also be announced on the university's home page (<http://www.oita-u.ac.jp/>); however, telephone inquiries about them will not be responded to.

8. Entrance Procedures:

(1) Documents to be Submitted

Each of the successful candidates is required to submit several documents including a written guarantee, and to pay an admission fee, etc. (For further details see the “Admission Guidance Pamphlet” enclosed with an acceptance letter.)

(2) Payment of Fees

Admission fee ¥282,000.

Tuition ¥535,800 annually.

¥267,900 for the first semester.

¥267,900 for the second semester.

1. Payment of tuition is divided between the first and second semesters. However, if desired, the full year's payment can be made when paying for the first semester.

2. Exemptions, deferred payments, or scholarship loans can be availed for the payment of admission fee and tuition. Application procedures must be commenced prior to paying for admission fee and tuition. For details, please contact the Student and Career Assistance Division's Scholarship Support Group (TEL +81-(0)97-554-7386).
3. Admission fee and tuition are subject to change. If tuition is revised while you are enrolled, the new rate of tuition shall apply.
4. Fees paid cannot be refunded.
5. Japanese Government Scholarship Students are exempt from the payment.
6. Those who apply for the admission fee exemptions or deferred payments and decline admission after admission procedures must pay for admission fee without delay.

9. Notes:

- (1) In accordance with the Act for Protection of Personal Data Held by Administrative Organs and with the Oita University's Policy on Protection of Personal Data, the personal data written in the submitted documents will be used only as materials for entrance examination affairs including a screening of candidates for scholarships and for exemption from the admission fee (or for postponement of payment of them) .
- (2) Candidates are not to rewrite the contents of submitted documents after completing application procedures.
- (3) The application fee is not refundable in any case.
- (4) If false descriptions are found out in the submitted documents, admission to the university will be revoked at any time.
- (5) Candidates are to enter their respective examination rooms by 15 minutes before their first examination starts.
- (6) Information regarding special measures related to the Tohoku Earthquake (concerning application fee, etc.) shall be posted on the "Information on the Response to the Tohoku Earthquake" section of the university website.

Entrance Examination Division, OITA UNIVERSITY
700 DANNOHARU, OITA 870-1192, JAPAN

(TEL +81-(0)97-554-7016)

(FAX +81-(0)97-554-7472)

(E-mail nyucenter@oita-u.ac.jp)

(URL <http://www.oita-u.ac.jp/>)

大分大学学生支援部入試課
〒870-1192 大分市大字旦野原700番地

(TEL 097-554-7016)

(FAX 097-554-7472)

(E-mail nyucenter@oita-u.ac.jp)

(URL <http://www.oita-u.ac.jp/>)